第24回 常陸国 小野小町文芸賞

短歌募集

◆目　的　筑波山麓小町の里の小野地区に語り継がれる、平安時代の歌人「小野小町」の終焉の地という小町伝説にちなみ、日本古来の文化である短歌と俳句を通じ本市の文化を全国に発信する。

◆主　催　土浦市・(一社)土浦市観光協会

◆後　援　茨城県・茨城県議会・茨城県教育委員会・茨城文化団体連合
(一社)茨城県観光物産協会・土浦市議会・土浦市教育委員会・土浦商工会議所
水郷つくば農業協同組合・土浦市新治商工会・土浦市文化協会

◆協　賛　茨城県内各郵便局・(株)茨城新聞社・(株)茨城放送
J：COM茨城（土浦ケーブルテレビ(株)）

《短歌募集要項》

◆テ　ー　マ　自由です

◆表現形式　歌の形式は問いません。

◆応募条件　作品は未発表のものとします。2首組とし、何組でも応募できます。
漢字には必ず「ふりがな」をつけてください。
入賞・入選作品に関する一切の権利は、一般社団法人土浦市観光協会に帰属するものとします。

◆応募方法　所定の応募用紙又はA4判の用紙に応募料2首組1,000円（未記入の定額小為替）を同封してください（直接持参も可）。ただし、小中高校生は無料です。入選作品集の購入を希望する方は、応募時に1冊当たり750円（未記入の定額小為替）を同封してください。
いずれの場合も、郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・職業（学校名・学年）・電話番号を記入してください。

◆応募先・お問合せ先　〒300－0043　茨城県土浦市中央一丁目3番16号
（一社）土浦市観光協会内「常陸国・小野小町文芸賞」係
TEL：029－824－2810・FAX：029－824－2819

◆応募の締め切り　令和5年9月22日（金）（当日必着）

◆審査員（順不同・敬称略）　三枝　昂之　「りとむ短歌会」代表
栗木　京子　「塔短歌会」選者
磯田ひさ子　「地中海」編集委員

◆賞　全作品の中から審査の上、28首を入選とし、その中から次の賞を選びます。また別枠で小中学生の部及び高校生の部を設け、20首を入選とします。

短歌大賞	1点・・・賞状・記念品・特別賞
優秀賞	7点・・・賞状・記念品・特別賞
秀逸	20点・・・賞状
小中学生入選	20点・・・賞状（特選2点　賞状・記念品）
高校生入選	20点・・・賞状（特選1点　賞状・記念品）

◆入選作品の発表　**令和５年１０月下旬、入選者に通知し、発表にかえさせていただきます。**

◆表彰式　令和6年1月13日（土）、ホテルマロウド筑波にて表彰式を行います。
（日程等の詳細は、入選者に通知します）

◆留意点　二重投稿・類想類歌は、入選を取り消す場合があります。審査経過の問い合わせには応じられません。**応募料は原則として返却せず、受領書の発行も致しません。**

◆作品集の発行　常陸国・小野小町文芸賞入選作品集は、令和6年2月に発行し入選者には1冊贈呈します。また、購入希望の方は、事務局までご連絡ください。

◆主催　土浦市・（一社）土浦市観光協会

◆後援　茨城県・茨城県議会・茨城県教育委員会・茨城文化団体連合
（一社）茨城県観光物産協会・土浦市議会・土浦市教育委員会・土浦商工会議所
水郷つくば農業協同組合・土浦市新治商工会・土浦市文化協会

◆協賛　茨城県内各郵便局・（株）茨城新聞社・（株）茨城放送
J：COM茨城（土浦ケーブルテレビ（株））

受付
No.

受付
No.

氏名	ふりがな	住所 〒 都道府県 市郡 町村
年齢 歳		
性別		
職業（学校名・学年）		
電話番号		

●作品の字数は問いません。

確　約　書（必ず記入してください）

私が応募いたしました上記の作品は、機関誌及び新聞その他の雑誌等に発表していない**未発表作品**であることを確約いたします。

小野小町文芸賞短歌部門審査委員長　殿

令和５年　　月　　日

住　所

氏　名　　㊞

※自筆の場合は押印は不要となります。
※お申し込みいただいた個人情報は、個人情報保護法により、主催者が責任を持ち管理いたします。

茨城県土浦市小野地区に語り継がれる「小町伝説」

小野小町の里

小野小町伝説

小町は、言い伝えによると上総国山辺郡（千葉県山武郡）の郡司の娘として生まれ、三歳の時、父・良実の勤め替えの為に出羽国雄勝郡（秋田県雄勝郡）へ行ったという。十四歳になった時、宮中からお迎えがきて女官となり歌人としても才能を発揮しました。

その後、京都から東国を下り奥州へと旅する途中、清滝観音に詣で、さらに山越えして現在の石岡市（旧八郷町）小野越の北向観音にお参りしました。ところがその帰り、山道に迷ったあげく病に倒れてしまいました。幸い、小野村（土浦市小野）の村長・小野源兵衛の使用人に助けられ小野家で手厚い介護を受けましたが、病状は、一進一退を繰り返し、ついに元慶七年（883年）七月七日、この地において６９歳で亡くなったと言われています。